

Mizuho Bangkok Daily Market Report

MIZUHO

Dated of 2023/05/18

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	34.26	0.15
JPY/THB	0.2488	-0.0013
USD/JPY	137.68	1.29
EUR/THB	37.12	0.06
EUR/USD	1.0840	-0.0022
USD/CNH	7.008	0.009
SGD/THB	25.52	0.08
AUD/THB	22.80	0.11
USD/INR	82.39	0.17
USD Index	102.88	0.32

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.197	0.018
10Y (THB)	2.538	0.023
5Y (USD)	3.585	0.059
10Y (USD)	3.564	0.030

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,984.9	-8.1
WTI (Oil)	72.83	1.97
Copper	8,302.0	180.5

Stock

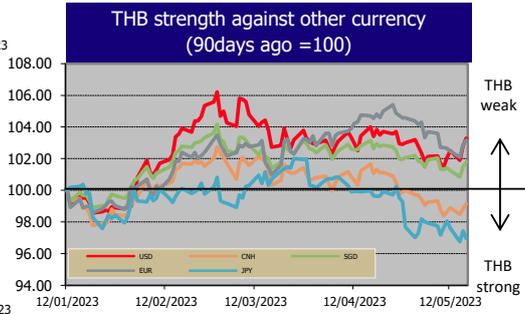
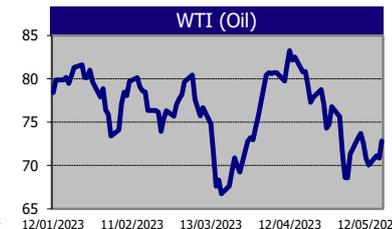
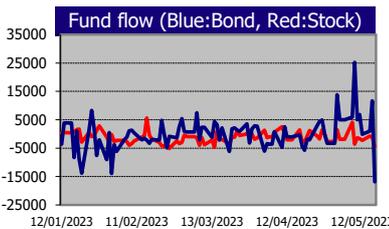
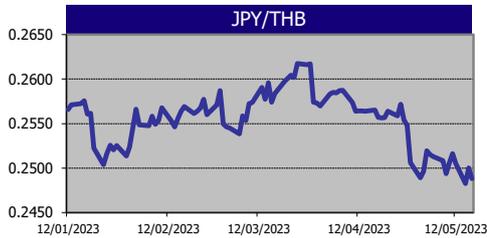
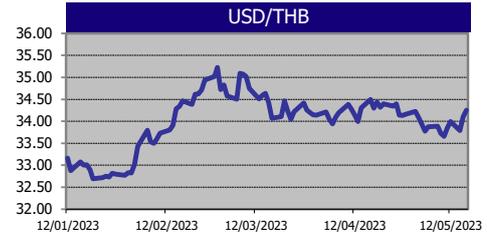
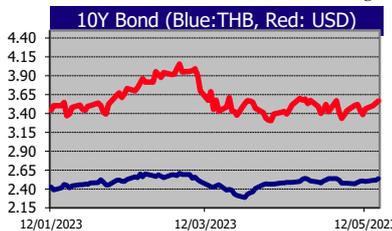
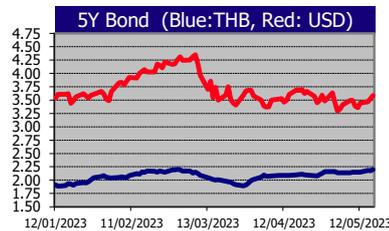
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,522.74	-17.10
NIKKEI (JP)	30,093.59	250.60
DOW (US)	33,420.77	408.63
S&P500 (US)	4,158.77	48.87
SHCOMP (CN)	3,284.23	-6.76
DAX(GER)	15,951.30	53.37

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(4,439)	-3327.9
Bond net flow	(16,849)	-28493.5

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツは上昇。34パーツ前半で取引を開始。16日に公表された中国経済指標が軒並み弱い結果となり、同国景気の先行き懸念が広がる中、人民元安が進行。ドル人民元が早々に節目である7を上抜ける展開に、パーツも連れ安となった。海外時間に入ると、米債務上限問題について、バイデン大統領、マッカーシー下院議長から「デフォルトにならないように合意できると確信している」、「週内の合意は実行可能」といった発言が見られる中、ドル買い地合いが継続。ドルパーツも底堅い推移が続いた。終盤にかけては上昇も一服したものの、高値圏を維持しながら34.26レベルで引けた。

●ドル円その他

・昨日のドル円は上昇。136円台半ば付近で取引を開始。対人民元のドル買いが波及する格好でドル円も底堅く推移。バンコク時間終盤には137円台に乗せる展開となった。海外時間に入り、債務上限問題についてバイデン大統領、マッカーシー下院議長からの楽観的な発言を材料にドル買いが継続。日中高値を更新しながら137.68レベルでクローズを迎えた。

Bangkok Dealer's Eye

タイ総選挙後の動向や、関係の深い中国の経済回復に対する不安、米債務上限問題およびFRBの政策運営等様々な要素が絡み、複数のシナリオが描けることでドルパーツ相場がしにくい環境になっていると思います。タイ総選挙関連では、多くの上院議員が立憲君主制尊重を理由に選挙で最も勝利した前進黨を支持しない旨表明していて、首相指名が難航することが予想されていますが、タイ財界からは国益最優先の政策が要望されており、首相指名でまごつくようなら経済回復の腰を折るような可能性があります。また、近づいてきている米債務上限問題のXデーについて、米ウォール街の至る所で米議会が連邦債務上限の引き上げに同意しない場合を想定して準備が行われているという報道もあり、これまでも難航しながらも最終的には債務上限引き上げに合意してきた過去のケースとは違うというリスクシナリオが意識されています。昨日はバイデン米大統領の発言で債務上限の合意に対して楽観的な見方が強まり、米株高、金利上昇、ドル高という反応になっていますが、まだ合意しているわけではありません。不確実性の高まりは多くの場合エマージング通貨にとってマイナスに作用するほか、仮に上限の引き上げ合意に至れば昨日の様にリスクオフの米金利上昇という市場の反応から短期的なドルパーツの下落は堅いであろうと考えています。(鈴木)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgment by the recipients.